

した。したたかにJR東海が運行する松阪から伊勢奥津間約42キロを結ぶ名松線は盛土流出、土砂流入等が発生し、被害を受け、家城から伊勢奥津間はバス代行運転を行つてきました。

2016年3月のダイヤ改正で晴れて運転再開となり、改正同日(3月26日)に合わせて行われた国鉄闘争を支援する三重の会「名松線復旧運転再開現地調査」が行われ、三重県支部役員が参加。参加者は全体で会の西村事務局長他4人と1家族でした。

当日、松阪駅9時38分発の伊勢奥津行きに乗ったのですが、松阪駅で既に満員。4駅目の一志駅では、乗車出来ず積み残しになり、その後、伊勢奥津まで全ての駅で乗車出来ない状態でした。

祝 第400号に寄せて

これからも組合員とともに「国労東海」は歩む



「専任社員制度」について当時の業務部長の手記を掲載した第200号の機関紙「国労東海」(2006年7月15日付)の1面

もに、これまでに東

教宣部長・編集責任者 寺崎 浩

今回、機関紙「国労東海」が発行400号となりました。

国鉄が「分割・民営化」されてから来年で30年が経過しようとしています。JRの発足に伴い、旅客と貨物、バス等東海管内のJR各社に対応する機関として国労東海本部が置かれる中で発行が始まつた機関紙「国労東海」です。

採用差別・配属差別への国労の職場の労働条件改善、国労組合員に対する露骨な組合間差別への闘いなど、職場・地域からの闘いとともに始まりました。その後も、様々な合理化事業、新賃金制度導入などの闘いとともに歩んできた400号だと考えます。

この間の諸先輩方の職場・地域での闘いに敬意を表すとともに、これまでに東

2009年10月の台風によつて、JR東海が運行する松阪から伊勢奥津間約42キロを結ぶ名松線は盛土流出、土砂流入等が発生し、被害を受け、家城から伊勢奥津間はバス代行運転を行つてきました。

沿線や各駅では、住民が運転再開を歓迎する横断幕や手旗を振つて迎えてくれ、伊勢奥津駅前では、特設ステージで様々な出し物、地元の特産品を売る売店が沢山出店していく大変な賑わいででした。

まさに、運転休止から6年

帰りも大混雑で1本列車を見送り、2時間並んで列車を待ち、待つている間に、三重の会が名松線復旧に果たした役割や地元の名松線への愛着など会話が弾みました。

運転再開の当日、列車(右)の記念撮影する人たち。沿線では特設ステージでの出し物や出店で大賑わいでした。国労は引き続き、地域・利用者要求の実現と組織化に努力することが求められています。

(報告 名古屋地本書記長 鶴山 章)

名松線運転再開とともに喜ぶ

沿線・各駅
では大賑わい

地域・利用者の要求実現にさらに努力

D NRU

国労東海

国労労働組合
東海エリア本部

発行責任者 長岡正之

編集責任者 寺崎 浩

東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階

半ぶりに旅客を乗せて運転を再開した名松線を待ち望んでいた地元住民の思いをじかに肌で感

じました。また、地本としては運転再開へ向けて東海本部や三重県支部が対会社との業務委員会で、JR東海の社会的責任を求めて交渉で迫ったこと、名松線を守る会など地域で果たしてきた取り組みが、結果として会社の施策に少なからず作用したのではないかと考えます。

国労は引き続き、地域・

利用者要求の実現と組織化

に努力することが求められ

ていると言えます。



「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料(集団取扱) 新生きるためのがん保険Days Aプラン (右)			
入院給付金10,000円 定額タイプ 解約払戻金なしタイプ 保険料払込期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新)			
35歳	45歳	55歳	65歳
男性 3,450円	5,400円	8,920円	14,110円
女性 3,800円	5,370円	6,560円	8,050円

<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率に
<募集代理店>
アベニール株式会社 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL : 03-3437-6810 FAX : 03-3437-6822
<引受け保険会社>
アフラック 東京第二法人営業部
〒163-0456 東京駅八重洲西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
センター 0120-5555-95

「がん」の保障 <新生きるためのがん保険Days>

保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢:0歳~満85歳

Aプラン 入院給付金10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として 100万円
診断給付金	上皮内新生物の場合	一時金として 10万円
入院したとき	1日につき	10,000円
通院したとき	1日につき	10,000円
手術したとき	1回につき	20万円
放射線治療を受けたとき	1回につき	20万円
抗がん剤治療を受けたとき	治療を受けた月ごと 乳がん・前立腺がんのホルモン療法のとき 治療を受けた月ごと	10万円 (給付倍率2倍)(更新後の保険期間を含め通常600万円まで)
(上皮内新生物は対象外) 抗がん剤治療給付金		

※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金はご希望により取り外すことができます。

がん専門相談サービス プレミアサポート (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)

◎詳しくは、「契約概要」等をご覧ください。



機動隊が車両を並べて入り口を封鎖(上)。やんばるの森に棲む希少動物を説明する看板(下)

沖縄県東村高江のヘリパッド建設阻止行動に平和フォーラムが参加を呼びかけ、国労をはじめ多くの労働組合、各県の平和運動センターから参加がありました。現地では連日緊迫した状況が続いています。

現状を全国に伝え、全国からヘリパッド建設反対、米軍基地はいらないという声をあげて世論形成をすることが重要になっています。(東海本部書記長・上野 力)

今回の建設阻止行動には、国労から本部書記長をはじめ青年部や国労西日本本部、近畿地本、高崎地本、東海本部から総勢12人が参加、その他にも長野県平和運動センターから国労長野地本の仲間や九州の各県からは元闘争団の仲間も参加がありました。前日に行われた学習会では、沖縄国際大学の前泊教授と名様

大学の大城准教授による講演が行われ、米軍基地の問題や高江で行われている警察の対応の問題が明確になりました。

建設阻止行動当日の11日には平和フォーラムの呼びかけに応えて参加した150人とその他安保破棄実行委員会や個人の参加者など200人を超える仲間が参加。参加者がN-1ゲート前

に座り込みダンプカーによる工事用の土砂搬入阻止の座り込みに入るとダンプカー到着間にになると各県から派遣された機動隊員が「危ないので退去してください」と声をかけ、参加者の引き抜きに掛かりました。強引な引き抜きは参加者の持ち物を破壊し、傷つけることも厭わないものです。引き抜かれた参加者は、檻のような機動隊員で囲い込まれた場所で身動きの取れない状況に。それぞれの個所に分断された参加者は、強引な工

事や過剰な警備への抗議行動等を続けました。



機動隊の強引な引き抜きにも拘らず座り込みをして抗議行動を続ける参加者。

自然と生活破壊は絶対に許さない 沖縄・高江ヘリパッド建設阻止行動 基地建設の異常な実態を広く知らせよう

参加者の感想から

10月10日、11日に沖縄・高江ヘリパッド建設阻止現地闘争がありました。1日目は学習会を行い、2日目は早朝から現地に向かい抗議行動を行いました。私は、初めて現地に行って参加しましたが、想像していた感じと全く違ったことに驚きました。そして、機動隊に囲まれても立ち向かう参加者の姿からなんとしても基地建設を阻止しようという思いが伝わってきました。今回参加したことによって私自身とてもいい経験になりました。高江ヘリパッド建設阻止に向けてなにか出来ることがあれば積極的に取り組んでいこうと思いま

(青年協中央常任委員 芹澤 郁弥)

地元の参加者からは、米軍基地の拡大のために自然破壊をす

ること、そして基地の拡大は絶対に許せないとの発言。また、臨時国会での首相の所信表明で年内に基地を完成させること表

すこと、そして基地の拡大は絶対に許せないとの発言。また、臨時国会での首相の所信表明で年内に基地を完成させること表

ることだけでも、その実態は使い勝手が悪くなつた基地を返還し、新たにオプションのためのヘリパッドを建設することや地元にわかれているヘリパッド建設は環境や住民の生活よりも新基地建設が優先をするという暴挙は、

新たにオプションのためのヘリパッドを建設することや地元にわかれているヘリパッド建設は環境や住民の生活よりも新基地建設が優先をするという暴挙は、今後の政府の異常な政治姿勢を表しています。沖縄の高江で行われていることを広く伝え、反対の声を上げることが日本の民主主義を取り戻す闘いにつながつ



類焼損害保障



個人賠償保障



借家人賠償保障 + 修理費用

交運共済ニュース

みんなで暮らしをガード

交運共済(JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

家族の幸せを災害から守る

火災共済⊕オプション保障 火災共済の保障力を、 さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209